

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名：術前化学療法+根治手術後の再発食道がんの生物学的特性を調べる
- ・目的：術前化学療法+根治手術後の再発食道がんの生物学的特性を調べる事で、新たな治療法の知見を得る事を目的とする。
- ・研究期間： 承認日 ~ 2028年 3月31日
- ・研究対象：2012年5月1日 ~ 2020年6月30日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

◇ 選択基準

上記期間内に埼玉医科大学国際医療センター上部消化管外科で、stage II、IIIの食道癌患者で、食道癌に対しCFレジメンによる術前補助化学療法 + 根治切除術を受けた患者を対象とする。

◇ 研究対象者年齢

20歳以上 80歳以下

◇ 除外基準

CDDP+5FU療法以外のRegimenでの術前化学療法を施行されている患者
食道癌手術前に放射線療法を施行されている患者
組織型がSquamous cell carcinoma以外の患者
二期分割手術を行った患者
食道癌手術前に活動性の重複癌の治療歴を有する患者（内視鏡治療等で根治とみなされる病期のものは除く）
術後観察期間が180日未満での観察打ち切りの患者
手術での郭清リンパ節個数が10個以下の患者
本研究に対する参加について拒否された患者

利用する者の範囲

| | | | |
|----------------|---------------|--------|-------|
| 埼玉医科大学国際医療センター | 上部消化管外科 | 教授 | 佐藤 弘 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | 上部消化管外科 | 准教授 | 宮脇 豊 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | 腫瘍内科・がんゲノム医療科 | 教授 | 濱口 哲弥 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | がんゲノム医療科 | 教授 | 牧野 好倫 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | がんゲノム医療科 | 講師 | 福島 久代 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | がんゲノム医療科 | 講師 | 平崎 正孝 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | がんゲノム医療科 | 助教 | 山崎 智 |
| 埼玉医科大学国際医療センター | がんゲノム医療科 | 臨床検査技師 | 鎌倉 靖夫 |

埼玉医科大学国際医療センター 腫瘍内科 准教授 堀田 洋介
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 教授 川崎 朋範
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 教授 馬場 康貴
埼玉医科大学 医学部ゲノム基礎医学 助教 浦西 洸介
埼玉医科大学 医学部中央研究施設・日高・機能部門 准教授 佐藤 哲也

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

埼玉医科大学国際医療センター がんゲノム医療科 講師 平崎 正孝